

## プロポーザル結果について

令和6年1月22日付で募集したプロポーザルについて、次のとおり特定しましたので、お知らせします。

令和6年3月26日

富山市長 藤井 裕久

### 記

- 1 業務名  
富山市民球場人工芝及び防護マット更新業務委託
- 2 受託候補者の特定日  
令和6年3月19日
- 3 参加者（4者）  
美津濃株式会社 東京本社 スポーツ施設サービス事業部  
奥アンツーカー株式会社 富山営業所  
長谷川体育施設株式会社 北陸営業所  
  
日本体育施設・MCC スポーツ富山市民球場人工芝及び防護マット更新業務委託  
共同企業体
- 4 選考委員会委員  
委員長 今本 雅祥 富山市副市長  
副委員長 大沢 一貴 富山市市民生活部部长  
委員 石金 俊介 富山市財務部次長  
委員 生田 朋道 富山市建設部営繕課課長  
委員 奥野 弘幸 富山野球協会副理事長
- 5 評価基準及び評価結果一覧表  
別紙のとおり
- 6 特定した参加者名  
美津濃株式会社 東京本社 スポーツ施設サービス事業部
- 7 提案額  
279,400,000円（消費税及び地方消費税含む）

（担当）財務部契約課物品契約係 岡田  
（電話）076-443-2024

項目	番号	審査項目	評価の考え方・着眼点	評価				
				配点	美津濃株式会社	D社	B社	A社
業務経歴等	1	施工実績	・過去10年間に於いて同種業務の実績があるか。	50	50	28	28	42
実施体制	2	実施体制	・本業務に必要な資格・技術等を有しているか。 ・市や指定管理者との連絡方法も含めて適切な実施体制となっているか。	50	38	38	36	38
	3	工程の妥当性	・実現可能な工程となっているか。	50	46	36	36	34
人工芝等	4	人工芝の品質	・熱抑制機能（表面温度上昇の抑制）や自立性（復元性）は優れているか。 ・カラー（見た目・景観）への配慮があるか。 ・プレーヤーの負担軽減やボールバウンドと、プレー環境に配慮されているか。 ・国内の他球場、特にプロ野球が開催される球場において納入実績があるか。	200	192	176	152	144
	5	人工芝の耐久性	・試験等、科学的に耐久性が担保されているか。 ・通常使用下における耐用年数が長いのか。 ・環境や気候、特に積雪に配慮したものであるか。	150	144	138	120	132
	6	充填材・アンツーカ	・飛散・流出抑制（融雪時含む）は図られているか。 ・国内の他球場、特にプロ野球が開催される球場において納入実績があるか。	75	66	57	63	54
	8	防護マット	・耐久性に優れているか。 ・プレーヤーの安全性に配慮されているか。 ・広告等の掲示が容易に行えるか。	75	63	60	66	66
	9	工期	・全体工期の短縮が図られているか。 ・利用者への影響について配慮されているか。	75	66	66	48	45
	10	方法	・設計・施工の提案内容が優れているか。 ・工事中の安全対策が図られているか。	75	60	51	42	54
設計・施工	11	保守・維持管理	・提案額に含まれる無償保証期間は長いのか。 ・日常のメンテナンスは容易であるか。 ・業務完了後の定期的な点検や修繕、緊急時対応等に関する体制が構築されているか。	100	96	76	56	76
	12	ランニングコスト	・設置後10年間に必要なコストが安価であるか。	75	72	42	54	39
維持管理	13	市内事業者への配慮	・市内の事業者の活用が図られているか。	75	72	60	42	51
	14	環境への配慮	・廃棄物の低減が図られているか。 ・マイクロプラスチック等に対する対策が図られているか。	75	69	63	69	63
その他	15	画期性・独自性	・仕様書以上の技術提案があるか。 ・本業務及び維持管理における本市の負担削減につながる提案があるか。 ・他社と比較して優位性があるか。	200	192	152	144	104
価格	16	本業務の価格（ランニングコストを除く）	・35点×（最低見積額/見積額）	175	140	175	150	130
<b>評価の合計(300点満点)</b>				<b>1500</b>	<b>1366</b>	<b>1218</b>	<b>1106</b>	<b>1072</b>

※（注）表中の点数は選考委員5名の総合計：300点×5名＝1500点（満点）